

2012年度 福沢研究センター設置講座

「近代日本と福沢諭吉 I」 講義スケジュール(日吉月曜4限)

月日	曜日	内容	担当者
4月9日	月	ガイダンス	西澤・都倉
4月16日	月	講義(福沢関連)	都倉
4月23日	月	講義(福沢関連)	西澤
5月1日	火	講義(福沢関連)	西澤
5月7日	月	講義(福沢関連)	西澤
5月14日	月	講義(福沢関連)	西澤
5月21日	月	講義(福沢関連)	都倉
5月28日	月	講義(慶應義塾史関連)	都倉
6月4日	月	講義(塾史関連)／キャンパス巡り	都倉
6月11日	月	橋本五郎氏講義	
6月18日	月	清家篤塾長講義	
6月25日	月	○	
7月2日	月	日吉台地下壕見学会	都倉
7月9日	月	試験	

←早慶戦可能性あり

近代日本と福澤諭吉 I 都倉担当分 (4/16 5/21 5/28 6/4 7/2)

*福澤諭吉の文明観と、それを継承する器としての慶應義塾の思想的伝統

1. 福澤諭吉のイメージと実像 4/16

福澤諭吉の肩書きは何か？
福澤のいう「文明」とは何か？

2. 慶應義塾にとっての福澤諭吉 5/21

慶應義塾は福澤の思想をどのように制度化し、継承してきたか。

3. 慶應義塾にとっての戦争の時代 5/28

慶應義塾は戦争の時代とどのように向き合ったのか。
戦時下の福澤諭吉のイメージの変遷とその影響。
小泉信三塾長をめぐって。

4. 日吉キャンパスの歴史とキャンパス史跡巡り 6/4

福沢の思想を継承する「理想の学園」として形作られたキャンパスの歴史の痕跡をたどる。
※早慶戦延長の場合は中止

5. 日吉台地下壕見学 7/2

連合艦隊がこのキャンパスの地下に構築した地下壕を見学する。
(事前申し込みが必要なため、5月中の授業時間内で申請書に記入。)

近代日本と福澤諭吉 I 西澤担当分 (4/23 /30 5/1 /7)

* 明治維新という変革のなかで、福澤諭吉は何を考え、どのような行動をとったのか？

1. 天保という時代

内憂外患 経済改革 天保世代

2. 将軍継嗣問題の政治的展開

12 代家慶と 13 代家定 一橋派と南紀派

3. 攘夷か開国か ⇒ 海外への使節派遣がもたらしたもの

4つの窓と外交権 海外事情の探索

4. 新政権のかたち ⇒ 近代とはなにか。近代国家とはなにか

連合体制と絶対主義 一身独立・一家独立・一国独立

5. 新しい情報社会 ⇒ 出版と演説

福澤屋諭吉 三田演説会

6. 旧社会の変容と不変容 ⇒ 新たなネットワーク

士族社会 自由民権運動 交詢社の設立

7. 近代における家族と社会

女大学批判 人間交際